

履修方法・修了要件

理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 博士前期課程
生物資源科学学位プログラム(M)

科目区分	科目群等	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目	大学院共通科目	選択必修	1
	学術院共通専門基盤科目	選択必修 「生物資源科学研究法」または 「国際生物資源科学研究法」 他は選択科目	1
	研究群共通科目	選択必修	1
	学位プログラムの専門基礎科目	選択	
計			4～
専門科目	学位プログラムの専門科目	選択必修 各自が専門とする研究分野の下 記の科目	
		特論	2
		演習IS	2
		演習IF	2
		演習IIS	2
		演習IIF	2
		特別研究IS	3
		特別研究IF	3
		特別研究IIS	3
		特別研究IIF	3
		選択 上記選択必修科目以外を選択 科目とする	
計			22～
修了単位数			30

(修了要件)

- 1) 生物資源科学研究法あるいは国際生物資源科学研究法(選択必修1単位)を含め、生物資源科学関連科目の専門基礎科目から4単位以上を修得すること。なお、生物資源科学関連科目は、学位プログラムが指定する。
- 2) 大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、研究群共通科目として開設される科目から各1単位以上を修得すること。
- 3) 専門科目(講義科目)については、各自が専門とする研究分野の特論(2単位)を含め、専門分野とそれに関連する講義を2単位以上を修得すること。
- 4) 専門科目(演習科目)については、各自が専門とする研究分野の演習(4科目8単位)を修得すること。
- 5) 専門科目(特別研究科目)については、各自が専門とする研究分野の特別研究(4科目12単位)を修得すること。
- 6) 上記の他、大学院共通科目、理工情報生命学術院共通専門基盤科目、生命地球科学研究群共通科目、学位プログラムが指定する科目、並びに他学術院及び他研究群の科目については、3単位を上限に課程修了に必要な修得単位に含めることができる。ただし、事前に指導教員の許可を得て履修すること。
- 7) バイオシステム学領域の学生は、学位プログラムの専門基礎科目の「Debating current topics in life science and engineering」を修得すること。
- 8) 2年以上在学し、上記の必修科目、選択科目を合わせて修了の要件として必要な30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。